

2018 年度 国際日本学部一般入試への英語資格・検定試験の活用について（FAQ）

Q 一般選抜入試で英語 4 技能資格・検定試験のスコア等を利用できるようになるのはいつからですか？

A 2018 年度入学試験（2018 年 2 月実施）からです。2017 年度入学試験では利用できませんので注意してください。

Q 英語 4 技能資格・検定試験のスコア等は具体的にどのように活用されますか？

A それぞれ示された等級またはスコアを取得している者は、一般選抜試験科目「外国語」（配点：200 点）の得点を満点に換算します。

Q 英語 4 技能資格・検定試験を提出する場合と提出しない場合で試験方式は分けるのですか？また、合否はどのように決まりますか？

A 試験方式は分けません。一般選抜入試の合否判定は 3 科目の総合点で行います。英語資格・検定試験による満点換算が認められた受験生は、試験科目「外国語」を 200 点として扱い、残り 2 科目の試験科目の得点を含めた総合点で合否を判定します。

Q C E F R の指標で「B2」以上の場合に満点換算される予定とのことですが、このような高い条件をすでに満たしている人が国際日本学部に入學しても英語力は伸ばせるのですか？

A 国際日本学部では、必修の英語科目のクラスは学生各自の英語レベルに応じてクラス分けをしています。また、英語で講義を行う科目も多数あります。つまりすでに高いレベルの学生も、より高いレベルを目指せる環境を整えていますので、入学した後もさらに英語力を伸ばすことができます。

以上